



ひまわりライス通信

H30.10月
No.109

皆さんこんにちは、伊藤です。9月5日に台風21号・10月1日に24号・10月7日に25号が通過しましたが、幸い北竜町は雨はさほど降らなく強風はありましたが、稲は倒伏せずすみしました。(* 3) < ホッしかし今年には本当に天候に悩まされる年ですね…。天変地異なんでしょうか？
それでは、今月も台風に負けないように元気にいってみよう。(> ω <) b



9月17日ようやく、もち米から稲刈りが始まり、9月20日頃から、うるち米の稲刈りが始まりました。昨年に比べて、2日程遅れています。

コンバインの中にドンドン稲が刈られていきます。正式名称はコンバインハーベスターといって、穀物の収穫・脱穀・選別を行います。

籾はコンバインのタンクの中に、稲わらは外に排出して田んぼにすき込みます。すき込むことで、地力維持に役立ちます！

タンクの中が籾でいっぱいになったら、アームをトラックの荷台まで伸ばして籾を一気に排出していきます。(° Δ °) スコ！

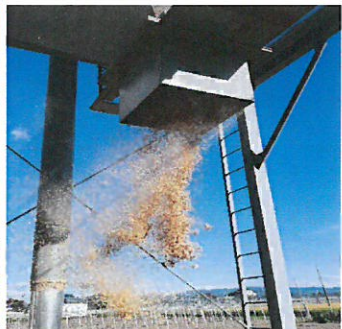


ちょっと生産者さんの納屋に潜入♪トラックに積んだ籾を、大きな乾燥機で一定の水分(14.5~14.8%)になるまで乾燥していきます。

ダイヤルで水分や重量、穀物切り替えの操作が簡単に出来るようになってるんですよ。(^ . ^) へー

乾燥された籾は一度おおきな玄米タンクに運ばれ籾摺りに入ります。Σ (°_°) ; デカ！

籾摺りが終わった玄米は、ここでふるいにかけられます。網目が1.95mmの網目でふるっていきますよ。(- ω -) ホウ



網目より上の玄米が右のコンテナに落ちていき、網目より下の玄米が左の樹脂袋に落ちていきます。

何やら外にも大きなタンクが！これは、籾摺りをした時にでる、籾殻のタンクです。(* > ω <) /

栓を開けてみると、大量に落ちてきた！籾殻は田んぼや畑に撒いて堆肥にしたりしますよ。

9月22日ようやく初出荷。去年より3日遅れですが、7名の内4名の生産者さんが来てくれましたよ。(* ^ - ^) v ♪

今月も最後までお付き合いくださりありがとうございました。ようやく稲刈り本番に入り、皆さんに美味しいお米をお届けできて生産者さん一同安堵感に浸っています。(* ^ ω ^ *) それでは、秋の行楽シーズン事故に遭わないように、美味しい秋を満喫してくださいね。(^ . ^) / また来月号でお会いしましょう。

J A きたそらち北竜支所 営農課

直通 0164-34-2247

FAX 0164-34-2216

生産情報公表 J A S のHPアドレスは

<http://www.hokuryu-mai.com/>